



北口ひとみ



宇野信子



皆川幸枝

つくば・市民ネットワーク 議会速報

2014年9月28日発行

発行責任者

つくば・市民ネットワーク 北口ひとみ
つくば市千現1-18-5 パレスハピネス101
Tel & Fax: 029-859-0264
tsukubahotnet@ybb.ne.jp

総合運動公園の土地取得… 市長謝罪! 不適切な事務処理、安易な答弁の散々を

9月議会最終日、つくば市長から議会に異例のお詫びがあった。

3月議会で総合運動公園の土地取得の議決があり、賛成 14 人・反対 13 人と議会は真っ二つ。つくば・市民ネットワークは議論不十分、進め方が拙速として土地取得から反対の姿勢。3月議会以降、総合運動公園について質問を重ねてきた。

今議会では、主に土地取得に集中して質問。答弁から、土地の価格について高めの誘導が行われた可能性や、事務処理上の不適切さなど不透明な点が続出した。

これらの疑問を追求した結果、不備を認める市長答弁があり、議会最終日には、改めて市長から議会に対しお詫びがあった。

しかし、詫びて済まされる問題ではない。僅差で決まった土地取得の議案は、行政から議会へ正確で迅速な資料提供や説明が行われていたら、賛否が変わった議員もいるかもしれないのだ。

＜9月議会の一般質問で追及した問題点＞

- ①不動産鑑定の結果が報告される以前に、土地の単価が決められていた。
- ②当初、鑑定評価額 16,800 円/㎡のみ説明されていたが、土地取得後にもう 1 社の鑑定評価額 9,130 円/㎡が判明した。
- ③議員からの不動産鑑定書の資料請求に対し、2 社ある内の 1 社しか情報提供しなかった。
- ④本来、担当課が 2 社不動産鑑定を発注すべきところ、担当課以外の目的が違う不動産鑑定を安易に使用した。
- ⑤委託料の端数処理が通常 1,000 円未満の切捨てが認められているが、担当の判断で 10,000 円未満を切捨てた。
- ⑥不動産鑑定業務委託に関する書類の不備、など

次々発覚する不適切な事務処理や安易な答弁は見過ごせない。折しも、議会改革に取り組んでいる最中のつくば市議会として、行政運営を監視するという議会の任務を全うするため、市民ネットから「議会における資料提出、答弁について誠実な対応を求める決議」を提出。大多数の賛成で採択された。(賛否の結果は裏面をご覧ください)



「大規模な総合運動公園建設を取りやめ、既存施設の改修・充実を求める要望」署名が、わずか 1 カ月半の間に 4,400 筆も集まった。まだまだ反対の声は届いている。366 億円はつくば市民にとって巨額だ。不透明・矛盾した点が多々ある中、総合運動公園建設計画は現在策定委員会で着々と進められている。このまま、この計画を進めてはならない。

市民ネットは、「大事なことは市民が直接決める」住民投票へ向け、引き続き真相究明を行い、市民への情報提供を行っていきます。

従軍慰安婦問題



「河野談話の検証」求める議員提案 継続に！

9月議会最終日に、つくば自由民主党から「従軍慰安婦問題」について政府に河野談話の検証や日本の名誉回復を図るよう求める意見書（案）が提案された。

従軍慰安婦問題については H5 年河野談話や H8 年以降歴代首相のおわびの手紙があり、河野談話については今年 6 月に政府の検証が行われ、内容は妥当との報告があったばかり。また、H8 年には慰安婦を「性奴隷」と位置付け、日本政府に謝罪や賠償を勧告した国連報告書（クマラスワミ報告）を読めば、提案された意見書（案）の内容は不相当と言わざるを得ない。

このように、意見書（案）にはいくつもの問題があり、つくば市議会として精査が必要だととして、市民ネットの宇野議員から「議会の委員会に付託する」動議を提出。賛成 14 人、反対 13 人で動議は可決し、継続審査となった。

昨年の秘密保護法、今年の憲法解釈の変更による集団的自衛権の行使容認、河野談話の否定の圧力…安倍政権になり次々と押し寄せるこれらの動きに「戦争する国」へ向かう危機感を感じずにいられない。従軍慰安婦の問題は政府や軍の関与をはじめ、女性への性暴力、人種差別など戦争という狂気の下で異常な状況が生み出されてしまった点にある。

市民ネットは人権や平和を守るという観点でこの問題に取り組んでいきます。

「つくば市未来構想（次期総合計画）」が決まってしまう…

次期総合計画となる「つくば市未来構想」についてはパブリックコメントで「計画期間・見直しの時期が不明」「あまりに簡潔すぎて、どのようなまちにしたいのかわからない」など多々議論不十分な点を指摘する意見がありました。しかし、それらの意見の反映は無く、審議会での議論も不十分でした。

市民ネットは基本構想についてもっと議論を丁寧に行うことが必要として今回の議決には反対しましたが、賛成多数で可決してしまいました。

審議結果（9月議会） 「教育予算の拡充について国へ意見書提出を求める請願」は**全会一致で採択**されました。

議決の結果 (可決・採択:○、否決・不採択:×)	会派名	つくば市市民ネットワーク	つくば市民政策研究会	つくば自由民主党	つくば政清会	公明党	日本共産党	山中八策の会	筑峰クラブ	民主党	つくば維新の会	新社会党
消費税増税に伴い軽自動車税を増税する議案	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
つくば市未来構想(次期総合計画)を決定する議案	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
政府の農業改革に反対する意見書を国へ提出を求める請願	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	
従軍慰安婦問題について「河野談話」の検証を国へ求める意見書提出を継続にする動議	○	○	○ ×:飯岡	×	×	○	○	×	×	×	×	
議会への情報提供や答弁について行政の誠実な対応を求める決議	○	○	○ ×:飯岡	○ 退席:久保谷	○	○	○	○	×	×	○	
各会派の所属議員（敬称略） *：会派代表 （議員数28・議長：金子）		*北口 宇野 皆川	*古山 須藤、柳 沢、高野、 飯岡、松岡	*五頭 久保谷 神谷 小久保	*塚本 大久保 木村修 ヘイズ	*小野 浜中 山本	*滝口 田中 橋本	*塩田	*鈴木	*木村清	*黒田	*金子 (議長)